



奉仕を通じて
平和を

田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成24年9月4日(火)
第2599回 例会
(本年度第8回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡
(鶴岡市錦町 2-10)

例会日 毎週火曜日
(12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(9/11)のメインプログラム

セミナー報告②

次週(9/18)のメインプログラム

新入会員スピーチ
村上真彌君

会長挨拶

阿部純次君

■第4回 理事会

①鶴岡RAC40周年登録料について

40周年式典・祝賀会

日 時:平成24年11月3日(土)

登録料:10,000円(式典 4,000円、祝賀会 6,000円)

(内、4,000円クラブ負担とする)

②海岸清掃について

期 日:平成24年10月7日(日)

時 間:10:00~13:00

場 所:香頭ヶ浜海岸 登録料:無 料

募 集:クラブ会員・家族、鶴岡RAC、思恩園、他

③その他

・10/9の例会を移動例会に変更し、職場訪問例会(木村屋工場訪問)とし、クラブ協議会は、10/2の例会後に変更する。

・10/27(土)、地区大会参加者はバスをチャーターする。
会場は南陽市民体育館。

④報告・連絡・確認事項

・20周年記念事業として寄贈した噴水設備を、駐車場整備のため取り壊す旨、8月22日に鶴岡市公園緑地係より電話で通知された。

■会長スピーチ

今日は、8月何の日・9月何の日ということで、スピーチさせていただきます。

【8月8日・だだちゃ豆の日】…「だだちゃ」が「お父さん」を意味し、8月8日が「パパ」と読めることと、一さやに2粒の実をつけることが多く、さやの形が数字の8に似ていることから、「鶴岡地域だだちゃ豆生産者組織連絡協議会」が昨年、独自に制定したとのことです。

【9月9日・重陽の節句(ちょうようのせっく)】…ひな祭りなどと並ぶ、5節句のひとつ。中国で縁起がよいとされ

る「陽数(奇数)」の中でもいちばん大きい九が「9月9日」と重なることから、とくにめでたい節句とされています。「節句とは」(皆さんご存知のとおり)年間の節目となる「年中行事」および「その日」をいいます。中国では、この日に高い場所に登って菊の花びらを浮かべた酒を飲むと邪気がはらわれるとされました。この風習が日本に伝わり、宮中行事として定着し、庶民の間では「お九日」(おくんち)と呼ばれ、秋の収穫祭と合わせて祝うようになります。10月に行われる全国的にも有名なお祭り「長崎くんち」は、旧暦の9月9日に行われていたことからこの呼び名になった、という説が有力ということでもあります。

幹事報告

西川 富美子 君

ガバナー事務所

○2012-2013年 地区補助金について

- 1.地区への各クラブの地区補助金申請書(説明書付)
- 2.地区補助金についてのハンド・ブックの抜粋
- 3.最終期限 2013年3月まで ※最終報告期限

○地区大会のご案内

会長・幹事会:10月26日(金)

地区大会本会議:10月27日(土)

会場:南陽市民体育館 登録受付:8:30

記念講演:セーラ・マリ・カミングス 締切9/20

○ガバナーノミニーの決定について

2013-14年度 ガバナーノミニー

池田徳博君(鶴岡西RC)

地区セミナー報告

①クラブ奉仕

阿部 純次 君

和田實クラブ管理運営委員長より、クラブ管理運営委員会は、



出席報告

会員数	41名
出席	31名
出席率	79.48%
前々回確定出席率	79.48%

■RI会長 田中作次

■地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

奉仕活動の中でも最も重要な委員会である。和田廣Gが提唱された、「ロータリーの理念を思い起こそう」「奉仕の心を広げるために」～忘れない がんばる東北の為に～の地区テーマと5項目の重点目標を掲げられました。中でも特に、①「ロータリー綱領の理解」と②「クラブ発展の為に貢献しよう」を強調されておりました。

2800地区クラブ管理運営委員会はガバナーの方針に沿い、クラブ活動の原点である「クラブ例会」をく親睦をもって奉仕の心をつくる(生まれる)場>と捉え、クラブ例会が和やかで、楽しく、円滑に機能するよう支援したいと唱えました。



②米山奨学会

小林 健郎 君

8/25に山形で米山奨学セミナーが行われました。今年度地区米山奨学会委員になっており、その立場で出席して参りました。当クラブから佐藤孝子さんも出席い

ただきました。

東京米山友愛RCの特別代表、関博子さん、初代会長の楊錦華さん、直前幹事の高橋章子さんの3名の講演が主のセミナーでした。

いづれも東京米山友愛RCに関わるお話で、特に関さんに関しては、その後発足した東京米山ロータリーEクラブの2750特別代表を務められ、現在は東京世田谷中央ロータリークラブの会員としてご活躍されています。

この東京米山友愛RCは、米山奨学生を中心にしたクラブのようで、大変ユニークです。事務局を置かない、食事はなしでお茶だけのようです。第1、第3、第5の水曜日の夜19時30分から20時30分まで、第2、第4は土曜日の10時30分から11時30分まで例会を開催しています。内容は我々と同じで、半期の会費は6万円だそうです。

東京米山ロータリーEクラブというのは、自宅にいて参加できるインターネットクラブです。現在7特区28名の会員がいるそうです。

学友会の総会が行われ8名が出席しました。現在10名の会員がいるそうですが、奨学生を終えて就職し、山形に残るのは厳しい状況です。学友会の存続は厳しくなっています。2800地区だけで学友会を維持していけるのかと危惧しています。



③社会奉仕セミナー

富田 喜美子 君

7/14(土)ワトワセンター南陽で開催。出席者はガバナーをはじめ、ガバナーエレクト・塚原パストガバナー、役員30名と各クラブからのメンバー87名。開会点鐘が

13:00、閉会点鐘は16:00。15分間の休憩を挟んで2つの講演が有りました。前半は13:30～14:15まで、パストガバナーでカウンセラーの塚原さん。

タイトルは「森林保全から環境対策を考える」で、昨年の東日本大震災の大津波被害とその際に発生した東京電力福島第一原子力発電所事故による放射能汚染を含む環境問題を取り上げられ、色んな視点からのお話でしたが「各クラブの社会奉仕活動のためになれば」と結んでいます。

後半は南陽市福祉相談センター所長の鈴木靖子さんと、タイトルは「少子高齢化社会が抱える課題」、サブタイトルは「児童虐待問題を通してロータリアンに寄せる期待」です。スライドを通して、児童虐待とは、その重大性、その事例等の紹介があり、奉仕の理念で虐待の件数を減らしたいとの事でした。次もスライドを使って、東日本大震災被災地視察報告と震災復興支援活動計画についての発表、プレゼンターは東日本大震災復興支援小委員長です。

その後、社会奉仕活動事例の報告が2件あり、1つは余目RCによる震災支援活動、2つめは山形北RCの森林保全活動です。最後に、10分間のカウンセラー講評があり、閉会でした。



委員会報告

◆新世代委員会

9/19、山王ナイトバザールがあり、RACではフリーマーケットを計画しています。皆様のお宅にある、どなたかに使ってほしい品物がありましたら事務局にお持ちいただくか、ご連絡いただければ、取りに伺います。ナイトバザールは今年で19年目、賑やかで楽しい場所になりました。是非ローターアクトを応援しながらお越し下さい。

◆出席委員会

◎ゲスト

金紅蘭さん(米山奨学生)

◎メイクされた方

塚原初男・阿部純次・小林健郎・阿蘇司朗
俣野秀樹



阿部純次君 会長報告長くなり、例会時間が延びました。次回より簡潔にスピーチします。